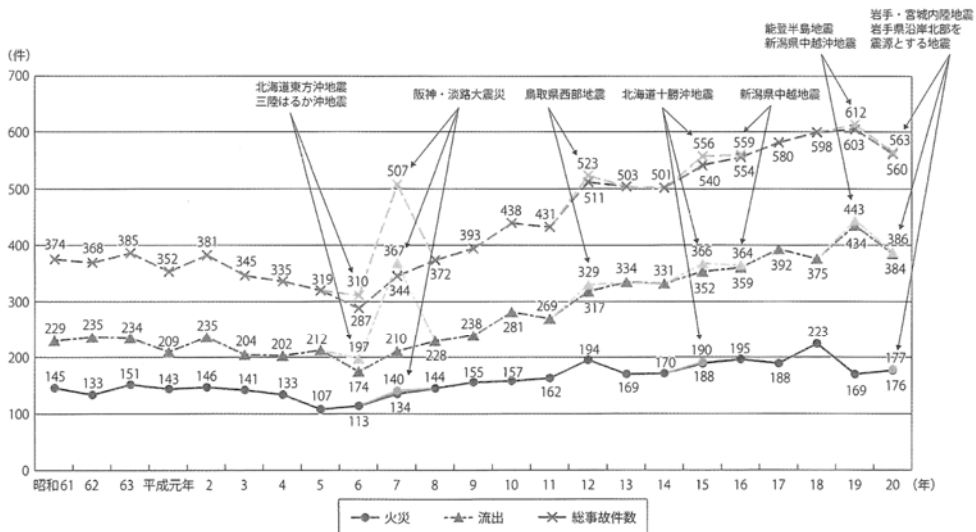


# 火災事故防止に資する 防災情報データベースについて

総務省消防庁特殊災害室

## 1. 最近の危険物施設等に関する事故の状況

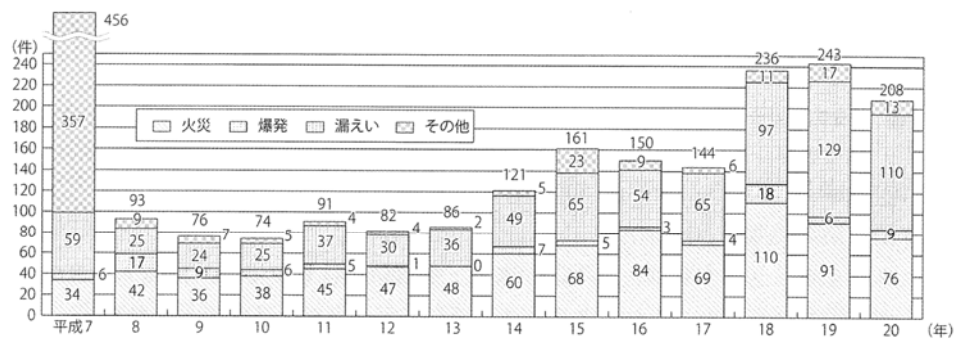
危険物施設の火災・流出事故件数は、昭和 50 年代中頃から緩やかな減少傾向を示していましたが、平成 6 年(1994 年)を境に増加傾向を示しています。平成 20 年中に発生した火災・流出事故件数は、火災が 176 件(岩手県沿岸北部を震源とする地震による事故件数を除く。)、流出が 384 件(岩手・宮城内陸地震及び岩手県沿岸北部を震源とする地震による事故件数を除く。)で合計 560 件となっています(図 1)。



(備考) 1 「危険物に係る事故報告」により作成  
2 事故発生件数の年別の傾向を把握するために、震度6弱以上(平成8年9月以前は震度6以上)の地震により発生した件数とそれ以外の件数とを分けて表記してある。

図 1 危険物施設における火災・流出事故件数の推移

また、平成 20 年中に石油コンビナート等特別防災区域の特定事業所で発生した災害の件数は 208 件となっており、平成 17 年以前と比較すると高い水準となっています(図 2)。



(備考) 1 「石油コンビナート等特別防災区域の特定事業所における事故概要調査」により作成  
 2 災害件数には、平成6年の三陸はるか沖地震による46件、平成7年の三陸はるか沖地震の最大余震による22件及び兵庫県南部地震（阪神・淡路大震災）による367件、平成13年の芸予地震による2件、平成15年の十勝沖地震による28件、平成20年の岩手・宮城内陸地震による1件の事故を含む。

図2 石油コンビナート事故発生件数（種別ごと）の推移

さらに、平成19年7月に発生した新潟県中越沖地震において、柏崎刈羽原子力発電所の変圧器火災が発生し、消火までおよそ2時間を要したところですが、柏崎刈羽原子力発電所では、新潟県中越沖地震以降平成21年12月までに11件の火災が発生しています。これらの火災は原子力の安全には影響を及ぼすものではなかったものの、火災が頻発したことにより、周辺住民の方々をはじめ、社会に大きな不安を与えることとなりました。

## 2 火災・事故防止に資する防災情報データベースについて

### (1) データベースの概要

このように危険物等による事故が多発している状況にかんがみ、消防庁では、危険物・化学関係業界団体等と連携し、火災や事故の防止に努めているところですが、事業所における事故防止及び被害拡大防止に資する方策として、関係業界団体、(財)消防科学総合センターと連携し、消防防災博物館のホームページ(運営:(財)消防科学総合センター)上において、1月13日から「火災・事故防止に資する防災情報データベース」を、公開することとなりました。

本データベースは、危険物、化学関係事業所等において発生した火災、漏えいなどの事故等について、その事象の概要や再発防止対策をまとめ、データベースとして広く公開するものであり、事業所等における事故防止及び被害拡大抑止に役立てていただく予定です。

### (2) 趣旨

本データベースは、危険物、化学関係事業所等において発生した火災や事故の事例について、その事象の概要や再発防止対策をまとめ、データベースとして無償で広く公開することにより、事業所等における事故防止及び被害拡大抑止に役立てていただくことを目的とするものです。

### (3) アドレス

http://www.bousaihaku.com/cgi-bin/bousaiinfo/index.cgi

※消防防災博物館(http://www.bousaihaku.com/)のトップページから、「調べる」のタグをクリックすれば、左下に「火災・事故防止に資する防災情報データベース」が表示されるため、これをクリックしても本データベースが表示されます。

注意事項 (はじめに必ずご覧ください)	防災情報リンク集	事例提供用様式 ダウンロード
------------------------	----------	-------------------

条件検索		
フリーワード	<input type="text"/>	
報告年	----▼年	
事故種別	----▼	
<input type="button" value="▶ 検索する"/>		

事故事例一覧		
件名	報告年 ※	事故種別
<a href="#">使用済スプレー缶の廃棄処理作業中の火災</a>	2009年	火災
<a href="#">油海上出荷配管漏洩</a>	2009年	漏えい
<a href="#">ローリングラダー脱輪によるタンク漏えい事故</a>	2009年	漏えい
<a href="#">油配管防油堤貫通部漏洩</a>	2009年	漏えい
<a href="#">油出荷配管補修中の漏洩</a>	2009年	漏えい
<a href="#">装置火災事故</a>	2009年	火災
<a href="#">積荷中の船舶からの油海上漏洩事故</a>	2009年	漏えい
<a href="#">浮屋根式タンク側壁からの油漏洩</a>	2009年	漏えい
<a href="#">タンクヤード内ドレンバルブラインからの油漏洩</a>	2009年	漏えい
<a href="#">タンク附属ストレーナーからのボイラ燃料油の流出事故</a>	2009年	漏えい

65件中1 - 10件を表示 <<前の10件 [1](#) [2](#) [3](#) [4](#) [5](#) [6](#) [7](#) 次の10件 >>

※報告年はデータベースに登録した年であり、発生年月日と必ずしも一致しない場合があります。

図3 火災・事故防止に資する防災情報データベース画面

#### (4) 情報の種類

危険物、化学関係事業所等において発生した火災、爆発、漏えいなどの事例を対象としています。

なお、今後も引き続き、各業界団体等の協力を得て、広く情報発信することが有益である火災・事故等の防止に資する情報について、事例を充実させていく予定です。

#### (5) 特長

- 各事例について、3つの項目（「事象概要」、「原因」、「再発防止対策」）を、1枚のシートに簡潔にまとめています。
- データベースは、参考写真（絵図）を活用して、分かりやすいものとしています。
- 作業内容（溶接・溶断など）に着目したものを中心に、各業界団体の枠を超えて参考になる事例の提供を受け、公開しています。


火災・事故防止に資する防災情報提供シート	
防災情報の種類：火災、爆発、漏洩、その他 No. 010009001	
件名：混合機の洗浄作業中に洗浄剤として使用したトルエンに引火した火災	
【事象概要】 混合機（タンクミキサー）内壁に付着した顔料を溶剤（トルエン）を用いてブラシ洗浄していたところ、トルエンの可燃性蒸気に引火し混合機とブラシを焼損した。	
	【事象の原因】 混合機（タンクミキサー）内壁に付着した顔料をトルエンを使用してブラシにて洗浄作業中、ブラシに帯電した静電気がディスペー（攪拌羽根）との間でスパークし、トルエンの可燃性蒸気に引火した。
【再発防止対策】 ① 混合機に接地導線（アース）を取り付ける。 ② 静電気が発生しにくい材質又は加工がされたブラシを使用して洗浄する。 ③ 従業員に対し、危険物の取扱いや静電気に関する保安教育を実施し、再発防止に努める。	

図4 登録されている事故情報の例

### 3 おわりに

危険物・化学関係事業所の業態は様々ですが、事故の状況を調べると、作業時の不十分な静電気対策、開閉弁の閉め忘れ、点検不十分、作業の監視不足、火気作業時の養生の不足など類似の要因に起因するものも多くみられます。本データベースは、同種の事故防止に資する火災等の事例を各業界の垣根を越えて、データベース化したものであり、事業所における教育に活用できるよう、事案の概要、原因、再発防止対策を1枚に簡潔にまとめています。本データベースを事業所等における事故防止及び被害拡大抑止に活用いただければ幸いです。